

事務事業事後評価表

《基本情報》

事務事業の名称 【1】	消防団事業		所管課【2】	防災安全課
			評価者(担当者)	近藤 隆広
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	②人と自然にやさしい環境のまちづくり		
	主要施策(節)	(5)安心安全なまちづくり		
	施策区分 (市民意識調査結果)	(1)防災体制の強化		
<input type="checkbox"/> 【A】重点改善領域 <input checked="" type="checkbox"/> 【B】重点維持領域 <input type="checkbox"/> 【C】観察領域 <input type="checkbox"/> 【D】維持領域				
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 年度予定 : 金額 千円】			
	<input checked="" type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 消防組織法、玉名市消防団の設置等に関する条例 】			
事業区分 【6】	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業			
	<input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務			
会計区分 【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【 款 9 項 1 目 2 細目 1			

《事務事業の目的》

事務事業の実施背景(どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	「自らの地域は自らで守る」という精神に基づき、消火・防災活動はもとより、平常時の火災予防普及啓発活動など幅広い分野で地域防災の要として重要な役割を果たしている。それらの活動が確実に、迅速に実施できるよう消防団員の確保、待遇の充実を図る必要がある。
対象(誰、何に対して) 【9】	消防団員
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	消防団員の厚生、研修等の活動環境を整備することにより、消防団員数の更なる確保並びに資質の向上を図り、地域での火災等、有事に備え、迅速かつ的確に対処し、市民の安心・安全の確保を図る。

《事務事業の概要》

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【 年度】 【 H17 年度から】 【 年度～ 年度まで】										
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【 】										
実施方法 【13】	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【 】										
事務事業の具体的内容 【14】	事務事業を構成する細事業【15】 ・消防団入退団事務 ・消防団員人事(確保・任免・報酬・表彰等) ・消防団会議等の開催等 ・消防団教育訓練業務 ・火災等災害時出動業務 ⇒ <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr><td>①</td><td>消防団運営活動事業</td></tr> <tr><td>②</td><td>消防団育成強化事業</td></tr> <tr><td>③</td><td>消防団厚生事業</td></tr> <tr><td>④</td><td></td></tr> <tr><td>⑤</td><td></td></tr> </table>	①	消防団運営活動事業	②	消防団育成強化事業	③	消防団厚生事業	④		⑤	
①	消防団運営活動事業										
②	消防団育成強化事業										
③	消防団厚生事業										
④											
⑤											

《事務事業実施に係るコスト》

		H25年度決算	H26年度決算	H27年度決算	H28年度予算	全体計画
投入コスト	事業費(千円)	国庫支出金				
		県支出金				
		起債				
		受益者負担				
		その他				
		一般財源	95,895	93,805	95,281	105,045
	【16】 小計	95,895	93,805	95,281	105,045	0
[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)		1,135	0	0	0	
職人 員 の 費	職員人工数	1.60	1.70	1.20	1.20	
	職員の年間平均給与額(千円)	5,424	5,761	5,761	5,761	
	【17】 小計	8,678	9,794	6,913	6,913	
合計		104,573	103,599	102,194	111,958	

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H25実績	H26実績	H27実績	H28計画
① 消防団運営活動事業	消防団幹部会議の開催	開催回数	回	33	43	40	40
② 消防団育成強化事業	各種訓練・研修実施	実施回数	回	12	11	9	10
③ 消防団厚生事業	退職消防団員(5年以上勤務)に対する退職報償金支払事務	退職報償金交付者数	人	150	167	149	53
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H25目標	H26目標	H27目標	H28目標
			H25実績	H26実績	H27実績	
1 消防団員充足率	消防団員数/定数	%	100 94	100 94	100 93	100
2 消防団員出勤人数	火災等有事の際に出勤した団員の延べ人数	人	— 942	— 567	— 952	—

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定) A	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	市民の生命、身体及び財産を守る責務があるため、当該事業の廃止・休止はできない。
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、市民ニーズの低下により役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) C	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達成	団員のサラリーマン化、少子高齢化等を背景に年々、団員数が減少する中、団員確保の方策として、消防団員の処遇改善、玉名市消防団応援の店制度等の一層の充実を図る。
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) A	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充して継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	充足率の向上を図るために消防団員報酬の段階的な引き上げについて検討を行う等、処遇改善を行い、また、併せて消防団員の確保の方策として、玉名市消防団応援の店の拡大、消防団協力事業所表示制度の周知を図る。
昨年からの見直し・改善状況【32】	消防団員により、玉名市消防団応援の店の協賛店の拡大を図った。

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見【33】	消防団員の更なる確保並びに資質の向上や、消防団員の処遇改善等を図り、地域防災力の向上に努める必要がある。	評価責任者 徳永 慎二
------------------	--	----------------